

第196回日本肺癌学会関東支部学術集会

日程表

第I会場

セッション	演題番号	時間	座長
開会の辞 8:00~8:05 会長:仁木 利郎			
ドライバー変異陽性肺癌	1~4	8:05~ 8:35	有安 亮
免疫チェックポイント阻害剤	5~8	8:35~ 9:05	齋藤 合
外科治療	9~11	9:05~ 9:27	小林 尚寛
化学療法、放射線療法	12~14	9:28~ 9:50	瀧上 理子
病理診断	15~19	9:50~10:25	岸川さつき
非上皮性腫瘍	20~24	10:25~11:00	北澤 伸祐
稀な経過	25~28	11:00~11:30	宮崎 邦彦
ランチョンセミナー1 11:50~12:50 『ニボルマブ・イピリムマブの今 ~今だからこそ考えたいイピリムマブ併用の意義~』 『イピリムマブ+ニボルマブ± 化学療法の副作用マネジメントを考える』 共催:小野薬品工業株式会社/プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社			座長:解良 恭一 演者:関 順彦 宮内 栄作
幹事会報告 13:00~13:10 支部長 吉野 一郎			
稀な腫瘍	29~32	13:20~13:50	網野 喜彬
稀な腫瘍2	33~37	13:50~14:25	河合 瞳
コーヒーブレイクセミナー1 14:35~15:20 『KRAS G12C変異陽性肺癌に対するソラシブの位置づけ』			座長:前門戸 任 演者:葉 清隆 共催:アムジェン株式会社
縦隔、胸腺	38~42	15:30~16:05	峯岸健太郎
閉会の辞 16:10~16:15			

第II会場

セッション/時間	座長/演者
幹事会 11:10~11:40	
ランチョンセミナー2 11:50~12:50 『ドライバー遺伝子変異検出率向上に必要な病理検体』 『今だから考える、僅少検体における遺伝子パネル検査と希少ドライバー変異陽性NSCLCの薬物療法』 共催:ノバルティス ファーマ株式会社	座長:前門戸 任 演者:林 大久生 村上 修司
コーヒーブレイクセミナー2 14:35~15:20 『MINtSによる肺癌遺伝子検査について』	座長:萩原 弘一 演者:中山 雅之 共催:栄研化学株式会社